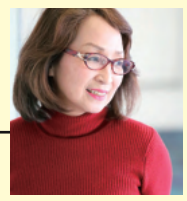
命の輝き

桜と共に、世界を繋ぐアート展

小松利香子とインドネシアの障害者アーティスト・サルマン

2025 5/17 Sa. — 6/29 Su.

・開館時間：午前９時～午後５時
・休 館 日：月曜日
・観　　覧：無料（無料駐車場有）



小松 利香子
Rikako Komatsu

兵庫県姫路市生まれ。
ワールドパル学院
（英会話・英語・たのしい幼児教室・学習塾）代表。
兵庫平和美術協会会員。若い母親向けにエッセイを執筆。「命の輝き」をテーマに子どもたちの成長への願いや命の大切さを思う気持ちを元に、創作活動を続ける。2018 年 3 月「くにたち文学賞」受賞。2025 年姫路市美術展で「姫路市文化国際交流財団賞」を日本画で受賞。

ムハンマド サルマン ファリシィ
Muhammad Salman Farisyi

インドネシア出身の 16 才。
自閉症を患う若い芸術家。
芸術は制作活動だけではなく、彼の集中力を磨くセラピーの一環でもあります。Salman が描く桜の絵は、亡くなった祖母への愛を表しています。彼の作品が、障害者の方々や特別なケアを必要とする子供を育てる親にとってのインスピレーションとなることを願っています。

MINONOSATO KOURYUKAN
見野の郷交流館

〒671-0244 兵庫県姫路市四郷町見野 964-5
TEL・FAX：079-252-6659

交通のご案内 ＊交流館内に無料駐車場有り
●【神姫バス】15 番乗り場「見野古墳群」行きで約 30 分
●【自動車】姫路バイパス、姫路東ランプから約 3 分
●【ＪＲ】ＪＲ御着駅からタクシーで約 5 分

＊詳細はホームページで 見野の郷交流館 検索